

A black and white photograph of a family standing in front of a large mural. The mural features a portrait of a man on the left with vertical Japanese text '丁おやうかい' and two anime-style girls on the right. The family consists of a man, a woman, and two children.

【沖永良部】知名町の商店街に一つの看板がお目見えした。制作したのは、先月、沖永良部高校を卒業した内山希生さん（18）、宮元美法さん（18）、玉野純菜さん（18）の3人。内山さんは「島を離れる前に、良い思い出になった」と笑顔で語った。

大変な時期だからこそ盛り上げ

3 内山さんら
人 沖高卒業生が看板制作 知

「しつかり」との言葉を添えた。
制作期間は先月25、29日の4日間。商店街沿いの広場、作業を行い、完成した看板は今日3日、同町の日用雑貨店「レインボ」の作業をしていると、通

ひがたう。ところが「頭張れ」と声掛けで「くれ、くれ」と差し入れをしてもらった。それが、沖水泉郎の良き」と話した。

泉岡さんは「3人が「頭張って」くれた。大麥な時期だから、各商店を盛る上げ、地元の人を乗ませられるように取組を続けてきた」と語った。

「責任ある行動を」

大学進学も出発できず

商店街を巡って盛りの上
げたいと、同町商工会
の宗園理奈さん（35）
が依頼した。

縦180センチ、横90センチ
の板5枚を使って制
作。そのうち3枚には、
残りの2枚には、新型

内山さんが好きなアニ
メのキャラクターを題
材にしたオリジナルキ
ャラを描いた。衣装は、
エラブユリとセラジオ
ラスをイメージした。

コロナウイルスの影響
で外出自粛中に、内山
さんの妹の心陽ちゃん
（4）が見せたユニ
クな姿を、そのまま絵
にした。その横には「
てあらい うがい

看板を制作した内山さんは、大学進学のため3月下旬に大阪へ出る影響で、今月2日の入学式は中止。前期の授業開始は、23日から5月8日に延期となった。

た。大阪だけでなく、和泊町でも感染者が見つかり、親から「島を出るな」と言われたという。現在も出発の目途はたっていない。

内山さんは「自分の身を守ることも、家族や友達を守ることになる。感染しないためにも自分の行動に責任を持ちたい」と話した。